

第148回 教育研究評議会 議事録

日 時 平成29年 3月 9日 (木)
13時30分～15時30分
場 所 事務局第一会議室 (本部棟3階)

出席者

学長 (議長)	長谷部
理事	大門, 森下, 中村, 山口
副学長	小野, 梅澤
教育人間科学部	杉山, 加藤, 室井
経済学部	中村, 永井
経営学部	森田, 原
理工学部	大山
国際社会科学研究院	秋山, 泉, 今村
工学研究院	福富, 小泉, 高田
環境情報研究院	根上, 大矢, 金子
都市イノベーション研究院	佐土原, 白水, 山田
教養教育主事	梅澤
附属図書館長	志田

議 事

I 議事録確認

第146回議事録 (案) (資料1) について, 原案のとおり確認した。

II 報告事項

1. 議長報告

議長から, 次の事項について報告があった。

- (1) 国立大学協会国際交流委員会 出席 (2/10)
- (2) 第38回国立大学協会関東・甲信越支部会議 出席 (2/10)
- (3) (株)村上開明堂 基金活動に伴う 訪問 (2/17)
- (4) 保土ヶ谷中学校創立70周年記念式典 出席 (2/18)
- (5) 平成28年度永年勤続者表彰式 (15名), 永年勤続退職者表彰式 (16名), 懇談会 挙行 (3/1)
- (6) 教職大学院開設記念フォーラム 出席, 挨拶 (3/5)
- (7) 未来情報センター シンポジウム 出席, 挨拶 (3/8)
- (8) 平成28年度全学を対象とする寄附金の受入 (現金4件, 現金以外1件)

2. 委員会報告

議長から, 委員会の開催状況について, 資料2のとおりである旨報告があった。

3. 部局等報告

各部局等から, 次の事項について報告があった。

- (1) 理事 (総務担当)
 - ・国立大学法人横浜国立大学におけるクロスアポイントメントの取扱いに関する規則の一部改正について (資料3-1)
 - ・今後のLSについて (資料3-2)
 - ・都市科学部・教職大学院開設記念行事 (式典・祝賀会) について (口頭)
(4月27日予定)
- (2) 理事 (研究・評価担当)
 - ・平成28年度優秀研究者賞受賞者の決定について (資料3-3)
- (3) 理事 (国際・地域・広報担当)
 - ・大学間学術交流協定の締結等について (資料3-4)
プリンスオブソンクラ大学 (タイ) との大学間交流協定の更新 (資料3-4-1)
北京交通大学 (中国) との大学間交流協定の締結 (資料3-4-2)
 - ・第1回横浜国立大学日印産官学連携人材育成セミナーについて (資料3-5)
 - ・大学の動画配信について (資料3-6)
 - ・横浜国立大学出版会について (資料3-7)

- (4) 副学長（教育担当）
 - ・YNUイニシアティブ（3ポリシー）について（資料3-8）
 - ・平成29年度一般入試について（口頭）
- (5) 教育人間科学部長
 - ・平成29年度東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程）入学試験の実施及び横浜国立大学教職大学院開設記念フォーラムについて（資料3-9-1～3-9-2）
- (6) 経営学部長
 - ・次期経営学部評議員候補者の選出について（口頭）（谷地弘安教授）
- (7) 理工学部長
 - ・次期理工学部長候補者の選出について（口頭）（渡邊正義教授）
 - ・次期理工学部評議員候補者の選出について（口頭）（羽深 等教授）
- (8) 国際社会科学研究院長
 - ・次期国際社会科学研究院評議員候補者の選出について（口頭）（荒木一郎教授，佐藤清隆教授）
 - ・学生の懲戒について（口頭）
- (9) 環境情報研究院長
 - ・次期環境情報研究院評議員候補者の選出について（口頭）（大谷英雄教授）
 - ・次期環境情報研究院附属臨海環境センター長の選出について（口頭）（石川正弘教授）
- (10) 都市科学部設置準備委員会
 - ・都市科学部評議員候補者の選出について（口頭）（齊藤麻人教授）

以上の報告のうち，委員から，議長報告「(1) 国立大学協会国際交流委員会」について確認があった。

- ・②留学生の定員管理で「基本的に全て内数と考える。」に関して確認があり，議長（学長）から，文科省の原則の考え方は内数であるが，今までの扱いが変わるわけではないことの発言があった。
- ・③「若手研究者海外挑戦プログラムを注目してほしい。」に関して確認があり，理事（財務・施設・特命担当）から，JSPSの事業としての企画であり，平成29年度の予算に入っているが，募集がはじまっていないこと，情報はJSPSのHPをご覧いただきたい旨の発言があった。

III 人事事項報告

議長から，資料3-10に基づき，大学院工学研究院，大学院環境情報研究院・大学院都市イノベーション研究院の人事事項について報告があった。

IV 審議事項

1. 「平成30年度組織要求（案）」について

理事（総務担当）から，平成30年度組織要求に関し，資料4-1及び4-2に基づき，平成30年度組織要求事項の全体概要（工学府改組，環境情報学府改組）及び学生定員について説明があった。続いて，資料4-3から資料4-6に基づき，個別の改組計画について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認され，経営協議会に付議することとした。

なお，今後，軽微な修正等の必要が生じた場合には，役員会に一任することが了承された。
2. 「平成29年度計画」について

理事（研究・評価担当）から，資料5に基づき，平成29年度計画（案）について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認され，経営協議会に付議することとした。

なお，3月末に文部科学省に提出予定であるが，今後，軽微な修正等の必要が生じた場合には，役員会に一任することが了承された。
3. 「国立大学法人横浜国立大学教員の任期に関する規則の一部改正（案）」について

理事（総務担当）から，資料6及び資料6-1に基づき，都市イノベーション研究院都市イノベーション部門及び成長戦略研究センターにおける任期付き教員採用，並びに教育学部設置に伴い所用の改正を行う旨の説明があり，審議の結果，原案のとおり承認された。

4. 「国立大学法人横浜国立大学におけるハラスメントの防止等に関する規則の一部改正（案）」について
理事（総務担当）から、資料7及び資料7-1に基づき、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の施行に伴い、妊娠、出産、育児休業介護休業等に関するハラスメントについて定義するとともに、相談体制・調査体制の整備を行うために必要な改正を行う旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
5. 「横浜国立大学基金寄附金取扱規則の制定（案）」について
理事（総務担当）から、資料8及び資料8-1に基づき、横浜国立大学基金への寄附金の受け入れ及び経理事務の取扱に関し必要な事項を定める旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
6. 「横浜国立大学学則の一部を改正する学則の制定に伴う学部規則の一部改正（案）」について
理事（総務担当）から、資料9及び資料9-1から9-5に基づき、経済学部、経営学部及び理工学部の改組並びに全学的なカリキュラムの変更に伴い、所要の改正を行うと共に、関係規則を見直し、必要な修正を行う旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
7. 「横浜国立大学機器分析評価センター利用細則の一部改正（案）」について
理事（研究・評価担当）から、資料10及び資料10-1に基づき、機器の管理手続きの明確化及び大学連携研究設備ネットワークによる学外者の利用について整理することに伴い改正する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
8. 「横浜国立大学YOKOHAMAクリエイティブ・シティ・スタディーズ特別プログラムに関する規則の一部改正（案）等」について
理事（国際・地域・広報担当）から、資料11及び資料11-1から11-3に基づき、平成29年4月の教育学部及び都市科学部の設置に伴い、所要の規則の改正を行う旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
9. 「国立大学法人横浜国立大学地域連携推進機構規則の制定等（案）」について
理事（国際・地域・広報担当）から、資料12及び12-1から12-4に基づき、地域連携活動及び地域課題解決への先導的役割等を果たすとともに、地域社会と連携する中核拠点として機能することにより、本学の教育研究をより活性化し、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする国立大学法人横浜国立大学地域連携推進機構を設置することに伴い、必要な規則を制定する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
10. 「横浜国立大学入試情報公開規則の一部改正（案）等」について
副学長（教育担当）から、資料13及び資料13-1～13-2に基づき、学部改組に伴い、入試名称等の変更・廃止が生じたため、情報公開対象入試及び開示対象者について所要の改正をおこなうとともに、その他、入試情報開示に関する開示方法等について所要の改正を行う旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
11. 「職員宿舍管理計画」について
理事（財務・施設・特命担当）から、資料14に基づき、大船植木住宅3・4号棟及び岩井住宅について、今後の管理の方向性を示していくため職員宿舍管理計画を策定する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、経営協議会に付議することとした。
12. 「スペースの有効活用に関する基本方針」について
理事（財務・施設・特命担当）から、資料15に基づき、大学スペースの基本的な考え方、有効活用に関する具体的な方策について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、経営協議会に付議することとした。
13. 「学生表彰（成績優秀者）（課外活動団体関係）」について
副学長（教育担当）から、資料16-1に基づき、学業成績、学術研究活動等の成績優秀者並びに資料16-2に基づき、課外活動成績優秀者の学生表彰について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

14. 「名誉教授称号授与の推薦」について

名誉教授称号授与予定者を推薦した部局長等から、資料17（回収資料：17-1から17-4）に基づき、被推薦者の説明があり、審議の結果、原案のとおり推薦者10名の名誉教授称号授与が承認された。

V その他事項

1. 「平成29年度予算（案）」について

議長（学長）から、予算管理規則第8条に基づき、意見を徴する旨説明があった。続いて、理事（財務・施設・特命担当）から、予算編成方針（案）に基づいて編成した平成29年度予算（案）について、資料18に基づき、平成28年度の予算との違い等の説明後、平成29年度収支予算（案）概要のポイント等の説明があった。

続いて、間接経費の予算（案）及び予備費・補正予算という仕組みを入れたことに関しての質疑応答後、原案のとおり承認され、経営協議会に付議することとした。

なお、間接経費の予算（案）の決め方については、研究推進機構運営会議で審議を行い、配分について具申をするが、今年度は日程的に間に合わなかったこと、来年度以降は、時間的余裕を持って検討・議論し配分を決めていくこととし、今年度、補正がある場合は運営会議で議論をすることを確認した。また、予備費5,000万円は、突発的なことがあったときの備えであることから、一般的な予算であり間接経費ではないこと、突発的に使うことがなくなった時点で、どう使うかということを検討し、部局も含め必要な部分での配分を考えていくことを確認した。

2. 「平成29年度役員・部局長合同会議等開催日程」について

議長（学長）から、資料19に基づき、平成29年度役員・部局長合同会議等開催日程について説明があった。

3. 「平成28年度卒業式・修了式の登壇者」について

議長（学長）から、資料20に基づき、平成28年度卒業式・修了式における登壇者の配置等について説明があった。

4. その他

今年度で任期終了となる評議員の方、定年及び他機関へ異動となる幹部職員の方からの退任に伴う挨拶があった。

以上